

福井県感染症発生動向調査速報

<<平成28年>>

<週報> 第39週 (平成28年 9月26日～10月2日)

発行日: 平成28年10月5日

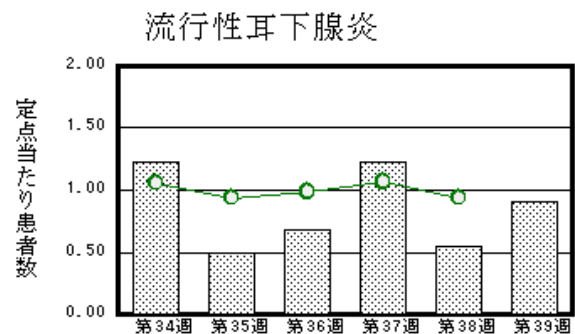
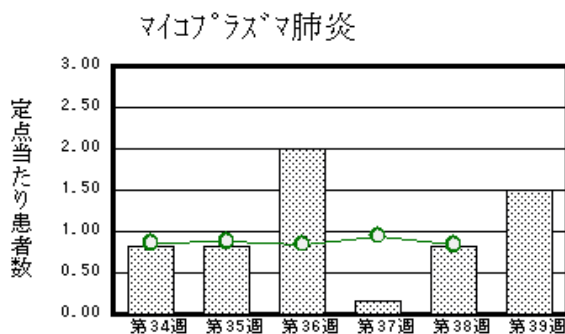
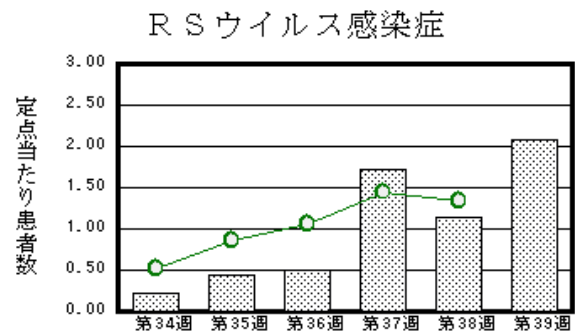
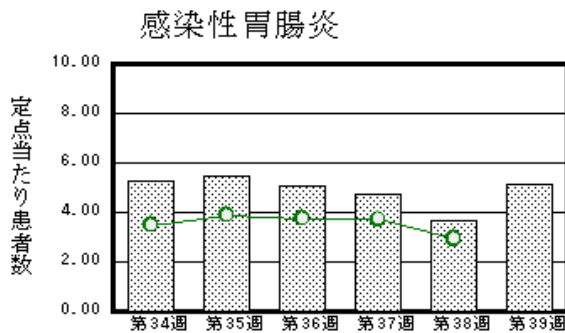
発行: 福井県健康福祉部健康増進課

福井県衛生環境研究センター

kansen@erc.pref.fukui.jp

◆注目疾患の動向

- 【今週の上位5疾患】①感染性胃腸炎113名(5.14名) ②RSウイルス感染症46名(2.09名) ③マイコプラズマ肺炎9名(1.50名) ④流行性耳下腺炎20名(0.91名) ⑤ヘルパンギーナ18名(0.82名)
()内は定点当たり人数
- 【報告数の多い疾患】①感染性胃腸炎(113名) ②RSウイルス感染症(46名) ③流行性耳下腺炎(20名) ④ヘルパンギーナ(18名) ⑤A型溶血性レンサ球菌咽頭炎(17名)
- 【感染性胃腸炎】報告数は113名です。定点当たり報告数は増加しました(3.68名→5.14名)。地域別にみると、丹南地区6.80名、福井地区6.43名、二州地区6.33名、坂井地区3.67名、奥越地区1.00名、若狭地区1.00名の順となっています。
- 【RSウイルス感染症】報告数は46名です。定点当たり報告数は増加しました(1.14名→2.09名)。地域別にみると、奥越地区5.00名、福井地区2.86名、若狭地区2.00名、丹南地区1.60名、坂井地区0.67名、二州地区0.67名の順となっています。
- 【マイコプラズマ肺炎】報告数は9名です。定点当たり報告数は増加しました(0.83名→1.50名)。地域別にみると、福井地区3.00名、丹南地区3.00名の順となっています。
- 【流行性耳下腺炎】報告数は20名です。定点当たり報告数は増加しました(0.55名→0.91名)。地域別にみると、丹南地区2.00名、福井地区1.00名、坂井地区0.67名、若狭地区0.50名の順となっています。



※ 棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。

◎ 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

◆感染症週報全国版の要点

2016年第37週号(9月12日～9月18日)要点

発生動向総覧	<第37週>流行性耳下腺炎の定点当たり報告数は2週連続で増加し、過去5年間の同時期と比較してかなり多い/その他最新動向
注目すべき感染症	<今週は該当記事はありません>
感染症関連情報	◆海外感染症情報 ジカウイルス感染症の発生状況(更新32)/世界のインフルエンザ流行について(更新18)/黄熱の発生状況(更新20)/中東呼吸器症候群コロナウイルス(MERS-CoV)の発生(更新24,25,26) ◆その他 インフルエンザ様疾患発生報告(学校欠席者数)
速報	<今週は該当記事はありません>

※ 詳細は国立感染症研究所感染症疫学センターのホームページをご覧ください。http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html

◆全数届出の感染症(福井県)

- 1類感染症:報告はありませんでした。
- 2類感染症:結核5名の報告がありました。
- 3類感染症:報告はありませんでした。
- 4類感染症:報告はありませんでした。
- 5類感染症:全数把握対象:播種性クリプトコックス症1名の報告がありました。
(なお、侵襲性肺炎球菌感染症は第38週に1名の報告がありました。)

◆福井県感染症発生動向調査

[定点報告:五類感染症(週報分)] 平成28年 第39週 平成28年9月26日(月)～平成28年10月2日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	奥越	丹南	二州	若狭	計	前週	全国(38週)
インフルエンザ* (32)	インフルエンザ (鳥インフルエンザを除く)	1 0.09						1 0.03	2 0.06	569 0.12
小児科 (22)	※1 RSウイルス感染症	20 2.86	2 0.67	10 5.00	8 1.60	2 0.67	4 2.00	46 2.09	25 1.14	4204 1.34
	咽頭結膜熱	2 0.29	1 0.33	5 2.50	7 1.40	1 0.33		16 0.73	10 0.45	777 0.25
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	4 0.57	3 1.00	2 1.00	1 0.20	7 2.33		17 0.77	16 0.73	3771 1.20
	感染性胃腸炎	45 6.43	11 3.67	2 1.00	34 6.80	19 6.33	2 1.00	113 5.14	81 3.68	9247 2.94
	水痘	1 0.14				2 0.67		3 0.14	15 0.68	805 0.26
	手足口病	7 1.00	1 0.33			2 0.67	1 0.50	11 0.50	5 0.23	2471 0.79
	伝染性紅斑	1 0.14			1 0.20			2 0.09	1 0.05	312 0.10
	突発性発しん	1 0.14		1 0.50	1 0.20	1 0.33		4 0.18	14 0.64	1375 0.44
	百日咳									50 0.02
	ヘルパンギーナ	5 0.71	3 1.00		6 1.20	4 1.33		18 0.82	13 0.59	2756 0.88
流行性耳下腺炎	7 1.00	2 0.67		10 2.00		1 0.50	20 0.91	12 0.55	2936 0.94	
眼科 (3)	急性出血性結膜炎		*	*		*	*			9 0.01
	流行性角結膜炎									573 0.83
基幹 (6)	細菌性髄膜炎	1 0.50						1 0.17	1 0.17	12 0.03
	無菌性髄膜炎									34 0.07
	マイコプラズマ肺炎	6 3.00			3 3.00			9 1.50	5 0.83	399 0.84
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)									7 0.01
	※2 感染性胃腸炎(ロタウイルス)									5 0.01
	インフルエンザ(入院患者数)									21 0.05

インフルエンザは、小児科定点+内科定点
細字は定点当たり患者数

*欄には定点はありません

(注) ※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。
※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患。

◆福井県感染症発生動向調査(定点報告:五類感染症)

平成28年第39週 平成28年9月26日(月)～平成28年10月2日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエ ンザ(鳥イン フルエンザ を除く)	小児科 定点	※1 RSウイル ス感 染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパ ンギー ナ	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	※2 感 染性胃 腸炎(ロ タウイル ス)	インフル エンザ(入 院患者 数)	
～5ヶ月		～5ヶ月	13	2		1		1						～5ヶ月								
～11ヶ月		～11ヶ月	9	1		5		2		1		3		～11ヶ月								
1歳		1歳	14	3	1	20		4		3		8	1	1歳								
2歳		2歳	7	1		16		2				4		2歳								
3歳		3歳	2	4	1	14			1				6	3歳								
4歳		4歳		3		10		2					4	4歳					2			
5歳		5歳	1	1	2	13	2		1			2	4	5歳								
6歳		6歳		1	4	10							2	6歳					1			
7歳		7歳			1	6	1						1	7歳					2			
8歳		8歳			3	3						1		8歳					3			
9歳		9歳			2	2								9歳								
10～14歳	1	10～14歳			2	8							1	10～14歳								
15～19歳		15～19歳												15～19歳					1			
20～29歳		20歳以上			1	5							1	20～29歳								
30～39歳														30～39歳								
40～49歳														40～49歳								
50～59歳														50～59歳								
60～69歳														60～69歳			1					
70～79歳														70歳以上								
80歳以上																						
合 計	1	合 計	46	16	17	113	3	11	2	4		18	20	合 計			1		9			
前期計	2	前期計	25	10	16	81	15	5	1	14		13	12	前期計			1		5			
当期間/前期	0.5	当期間/前期	1.84	1.6	1.06	1.4	0.2	2.2	2	0.29	***	1.38	1.67	当期間/前期	***	***	1	***	1.8	***	***	***
増減数	-1	増減数	21	6	1	32	-12	6	1	-10		5	8	増減数					4			

(注)※1は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が“0”のとき

※2は、平成25年10月14日以降届出対象疾患